

# Aマイナーペンタトニックスケール

## ハイポジションで行うエクササイズ

### ●バージョン1

♩ = 130

Gtr I

T 13 15, 17 15 16 15 17 17 15 16 17 15, 13

A 10 12, 14 12 14 14 12 14

B 10 11 12 10 12 12

H H H sil

↑ネックの真ん中～ハイポジションまで昇って行って、また低音弦まで戻るフレーズです。  
実践でもそのまま使えると思いますが、それよりもブルーノートの使い方や、  
あなたなりにリズムパターンを変えたり、音の順番を変えたりしてオリジナルを作ってみて下さい。  
バリエーションは無限大です。

### ●バージョン2

♩ = 130

Gtr I

T 13 15, 17 15 16 15 17 17 15 16 17 15, 13

A 10 12, 14 12 14 14 12 14

B 10 11 12 10 12 12

H H H sil

↑バージョン1とフレーズ自体は全く同じですが、『倍の速さ(16分音符)』です。  
あなたが初心者の場合は相当難しいと感じるフレーズだと思います。  
無理に練習する必要はありません。

マイナーペンタとブルーノートの音しか使わなくても、スピーディーでなめらかに、  
リズムに合わせて弾きこなせば、クラシカルな音階など使わずとも  
『カッコいい速弾き』のような雰囲気をもたせられる！…という事を感じて欲しい一例です♪  
雰囲気だけ掴み取ってもらえれば良いです。出来そうな人はもちろんレパートリーに加えて下さい。

マイナーペンタでここまで出来るようになれば、スウィープやタッピングをある程度使える人と同じくらい、  
ウマイギタリスト！という雰囲気を出せます。

●バージョン3

♩ = 120

Gtr I

T 10 13 10 12 10 8 10 8 9 7 10 7 10 8 5

A 10 12 10 12 9 12 10 13 10 8 9 7 10 7 10 7 10 8 5

B 10 12 10 12 10 12 9 12 10 13 10 8 9 7 10 7 10 7 10 8 5

↑これは1拍で3連のリズムをきちんと守るように意識して下さい。  
+Aマイナーペンタのポジションを指に覚えさせる、という事も意識して下さい。  
指使いですが、人差し指と薬指だけを使って弾いても良いし、小指を使っても良いと思います。

●バージョン4

♩ = 120

Gtr I

T 12 15 13 15 17 15 17 15 17 14 17 14 17 15 17 15 17

A 12 14 12 14 13 15 17 15 17 14 17 14 17 15 17 15 17

B 12 15 12 15 12 14 12 14 13 15 17 15 17 14 17 14 17 15 17 15 17

↑バージョン3の1つ上のポジションです。  
若干パターンが違いますが、これも“ポジションを指に覚えさせる”エクササイズとしてかなり効果的です。

●バージョン5(おまけ)

バージョン5のハモリフレーズは、『バージョン3と4を同時に弾いた』フレーズです。  
最高音の折り返し地点が1つズレていて、前半と後半でハーモニーが異なっていますが、とても面白い効果が得られたので、音源をアップしました。

あなたにもし相方のギタリストさんがいれば、一緒に合わせて楽しんで下さい。

1回目から今回のフレーズまでを全て、何度も何度も練習すれば、おそらくあなたはもう、ネックを縦横無尽に駆け巡りながらアドリブしまくるコツを掴んでいるはずです。

同じ形のままポジションをずらしていけば、全ての曲のキーに応用出来るようになります！  
マイペースで楽しみながら、ガンガン挑戦して下さい。  
最初のうちはミスっても大丈夫です。そのうち色々なコツが、身体と耳で分かってきます。

今後も頑張りましょう！

**エレさち**